

事業報告書

当財団は、公益目的事業として①男女共同参画事業②男女共同参画センター管理運営事業③施設貸館事業（公益目的利用）の3事業を、収益事業として施設貸館事業（公益目的外利用）を実施し、男女共同参画社会の形成に向けた県民への意識啓発や学習支援、家庭・地域・職場づくりの促進及び男女共同参画センターの管理運営等を行った。

【公益目的事業】

I 男女共同参画事業

男女共同参画の家庭・地域・職場づくりの促進及び学習支援や意識啓発等を行い男女共同参画社会の実現に寄与するため、次の事業を実施した。

1 男女共同参画に関する意識啓発及び交流の促進

(1) 男女共同参画に関する諸問題の総合的・実践的な調査研究

① 調査研究助成事業

県下各地の地域・生活課題等、男女共同参画に関する諸問題について総合的な調査研究を募集し、2件の応募の中から審査により次の1件の調査研究事業に助成金を交付した。

研究テーマ 小児科外来患者における将来の妊娠困難に直面する女性のための健康支援

研究者 高田 律美（人間環境大学松山看護学部教授）

調査期間 令和3年8月～令和4年3月

助成額 700千円

(2) 男女共同参画社会づくりに関する意識啓発

① えひめ男女共同参画フェスティバル開催事業

年度当初より、基調講演、財団自主企画イベント、県内各グループによる企画イベントとフリーイベント（ステージ発表等）の実施に向け準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の県内感染状況を鑑み、一部イベントを中止するなど規模を縮小して実施した。

開催日時 令和3年12月4日（土）、5日（日）

内 容 ・基調講演（兼エンパワーメントカレッジ公開講座）

12月4日（土）13：30～15：00

テ ー マ 女性を通して考える、これからの日本の可能性

講 師 三浦 瑠麗（国際政治学者、株式会社山猫総合研究所代表）

参加者数 150名

・えひめ女性財団自主企画イベント（講演会）

12月5日（日）14：00～15：30

テ ー マ 支援員に求められる基本姿勢と支援の留意点
～性犯罪・性暴力被害者支援を考える～

講 師 福岡 ともみ（特定非営利活動法人性暴力被害者支援センター・

ひょうご事務局長、京都女子大学大学院非常勤講師、
認定フェミニストカウンセリング・アドヴォケイター）

参加者数 40名

・フリーイベント※

展示コーナー 出展団体：5組

入場者数 60名

※新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、ステージ発表、販売コーナー、体験コーナーは中止

②男女共同参画社会づくり推進イベント企画募集事業

男女共同参画意識の向上や人材育成、ネットワークづくり等を図るため、男女共同参画をテーマとしたイベント企画を募集し3件の応募があったが、採用とならなかった。

募集期間 令和3年5月～7月

応募総数 3件

採用件数 0件

③男女共同参画こらぼねっとわーく開催事業

男女共同参画の理念を集中的に学習し、地域に根差した男女共同参画の視点や必要性を知ることで、参画をより現実的なものにしていくため、愛媛大学や一般社団法人愛媛助産師会と連携・協働し各事業を開催した。また、県・市連携の一環として、松山市男女共同参画推進財団との共同事業を実施した。

「リーダー養成セミナー フォローアップ講座」(オンライン形式で実施)

開催日時 令和3年11月20日(土) 9:30～12:00

令和3年12月18日(土) 9:30～12:00

共催 愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室

テーマ メンバーの強みを活かせるチーム作り
～多様性×リーダーシップ→人&組織の活性化～

講師 村田 晋也(愛媛大学教育・学生支援機構 教育企画室講師)

秦 敬治(岡山理科大学 副学長・教授、愛媛大学客員教授)

対象 リーダー養成セミナー修了生、大学生等

参加者数 26名

「パパママほやほや子育てセミナー」(オンライン形式で実施)

開催日時 第1回：令和3年10月17日(日) 13:00～14:30

第2回：令和4年2月27日(日) 13:30～15:00

共催 一般社団法人愛媛助産師会

内容 ・助産師のお話
・ベビーマッサージ、ハンドマッサージ
・パパママのわいわいトーク など

対象 1歳までの乳児をもつパパママ、妊娠中のカップルなど

参加者数 6組(大人12名、子ども6名)

「愛媛県男女共同参画センター・松山市男女共同参画推進センター共同開催事業」

(対面とオンラインによるハイブリッド形式で実施)

開催日時 令和3年10月30日(土) 14:00～15:30

開催場所 松山市男女共同参画推進センター・コムズ

共催 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団

テーマ 笑って考えよう!家庭のこと 仕事のこと
～男の家事が未来を変える～

講師 瀬地山 角(東京大学大学院教授)

参加者数 来館者15名 オンライン21名

④男女共同参画社会づくり推進県民大会開催事業

男女共同参画社会の実現を図るため、県民意識の高揚や自発的な活動を促進し県民総ぐるみの運動へと発展を図ることを目的に、愛媛県及び松山市男女共同参画推進財団との共催による事業を実施した。

開催日時	令和3年10月12日（火） 13：00～15：15
開催方法	オンライン形式で実施（YouTubeでのライブ配信とアーカイブ配信）
内 容	・基調講演 テーマ 持続可能な地域づくりと男女共同参画 講 師 治部 れんげ（東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授、ジャーナリスト） ・パネルトーク テーマ 男女共同参画の視点に立った意識の改革 ～無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）って？～ パネリスト 伊藤 悟志（会社員、NPO団体代表） 桐木 陽子（松山東雲短期大学教授、愛媛県男女共同参画会議会長） 溝上 達也（松山短期大学学長） 横山 めい（愛媛県経営者協会 女性リーダーズクラブ会長）

⑤えひめ女性財団情報発信事業

財団が年度内に実施した事業等を広く周知していくための情報誌「かがやき第42号」を1,500部発行した。また、令和4年1月よりTwitterを開設し、SNSを活用した財団情報の発信を新たに開始したほか、ホームページで各種情報を随時発信するなど、各種媒体を通して財団事業への参加やセンターの利用促進を図った。

2 男女共同参画の家庭・地域・職場づくりの促進及び学習支援

(1) 男女共同参画の家庭・地域・職場づくりの促進

①男性のための共同参画セミナー開催事業

県内の男性を対象にした財団主催の講演会を実施したほか、公募により各市町の団体と共催で事業を行い、男性の意識改革や男女共同参画の家庭・地域づくりのための意識啓発を図った。

・公益財団法人えひめ女性財団主催事業（講演会）

開催日時	令和3年12月11日（土）13：00～15：30
開催場所	愛媛県男女共同参画センター
テーマ	あなたは知ってる？ パートナーの本音
講 師	清田 隆之（文筆業、恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表）
参加者数	36名

・各団体共催事業

開催日時	令和3年12月15日（水）9：00～12：30
開催場所	宇和島市明倫公民館（宇和島市長堀2丁目4番38号）
共 催	宇和島市食生活改善推進協議会
内 容	男性向け料理教室
参加者数	35名

② えひめ女性財団出前講座開催事業

財団職員がグループや職場・学校等で開催する講演会、勉強会、研修会等に出向き講演やワークショップを行い、男女共同参画に関する意識啓発を行った。

実施件数 17件
 参加者数 874名
 開催場所 (東予) 上島町
 (中予) 松山市、伊予市
 (南予) 大洲市

II 男女共同参画センター管理運営事業

女性の社会参加の促進、能力の開発等を通じた男女共同参画の促進を図るための県の拠点施設である、愛媛県男女共同参画センターの管理運営等を行った。

1 愛媛県男女共同参画センターの管理運営

愛媛県男女共同参画センターの適正な維持管理に努め、研修、相談、情報提供のほか、配偶者暴力相談支援センターに関する業務を行った。

(1) 各種の研修及び相談並びに学習の機会の提供

① 研修業務

内 容 男女共同参画社会の形成に向けた意識の高揚を図るため、様々な分野を男女共同参画の視点から学習した。

対 象 県内在住の18歳以上の者

エンパワーメントカレッジ：7講座

講座名	講義数	実施期間	参加者数
わたしの未来ぶらす塾	3	7月3日(土)～7月24日(土)	18名
アドバンスセミナー	2	7月31日(土)	40名
リーダー養成セミナー	7	9月2日(木)～10月14日(木)	17名
子育てママのハピフルセミナー	4	9月10日(金)～10月22日(金)	12名
人生100年時代のウェルエイジングセミナー	4	10月2日(土)～10月23日(土)	42名
花咲くなでしこ応援塾	3	1月15日(土)～2月5日(土)	21名
公開講座	1	12月4日(土)	150名
合 計	24		300名

地域エンパワーメントカレッジ：2会場

会場名(実施場所)	講義数	実施期間	参加者数
砥部会場(砥部町中央公民館)	4	10月6日(水)～10月20日(水)	29名
上島会場(せとうち交流館)	4	11月4日(木)～11月18日(木)	61名
合 計	8		90名

※令和4年1月に開催を予定していた大洲会場については、県内の新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。

② 相談業務

女性に関するさまざまな悩みに対する問題点の整理、必要な情報やアドバイスを提供し、相談者自身が問題解決に向けて取り組めるよう支援した。

DV被害者相談では、配偶者暴力相談支援センターとして関係機関との連携のもと、被害者の自立に向けた支援に取り組んだ。また、前年度に引き続き男性相談員による、男性向け相談を受け付けた。

- 業務内容 ①女性相談員による総合相談（火曜日～日曜日）
②臨床心理士による心理相談（月4回：第1～4木曜日）
③弁護士による法律相談（月3回：第1, 2, 4木曜日）
④男性相談員による男性相談（月2回：第1水曜日、第3土曜日）

相談件数 2,096件※（内訳：総合相談1,902件、心理相談157件、法律相談37件）

男性相談 24件

※相談件数にはDV被害者相談件数140件（うち配偶者暴力相談支援センターの相談件数137件）が含まれる。

(2) 情報の収集及び提供

センターの利用促進を図るため、センター公式ホームページで各種業務の情報を随時提供したほか、令和4年1月27日より財団のTwitterを開設し、各種情報発信と施設PRに努めた。

えひめ性暴力被害者支援センターについては、利用案内やリーフレットを配布したほか、啓発グッズとしてマスクケースを作成し配布した。また、令和4年3月11日よりTwitterを開設し、情報発信をしながらセンター周知に努めた。

図書情報資料室への新刊図書の購入や既存図書の管理のほか、男女共同参画に関する情報の収集・提供を行うとともに、松山市男女共同参画推進センターとの相互返却等について連携を図った。

購入図書数 102冊、 図書蔵書数 7,402冊

(3) 女性の文化活動、地域活動等への援助

男女共同参画センターロビーの常設展示コーナーを、県内から応募のあった団体やグループの活動成果発表や交流の場として無料開放し、親しみのある施設運営とともに文化活動の支援を行った。

また、県内の自治体・団体・グループ等からの事業（講師の紹介やカリキュラム作成等）や相談等に関する問い合わせに対し、地域参画促進のための情報提供や専門的アドバイスをを行った。

男女共同参画センターロビー展

実施期間 令和3年7月10日（土）～令和4年3月30日（水）

参加数 5グループ

内容 写真、絵手紙、書作品、パンフレット ほか

団体・グループ等への活動支援

件数 24件

内容 講師やグループの紹介、募集・実施等事業運営のアドバイス、DV被害者支援に関する専門的アドバイス など

(4) 男女共同参画推進委員補助業務

愛媛県が設置する苦情処理機関（男女共同参画推進委員）の受付・補助を行った。

令和3年度・・・申し出件数 0件

(5) 性暴力被害者支援センター運営事業

性暴力被害者の尊厳を守り、心身に受けた被害の軽減、当該影響からの早期回復に資するため、365日24時間体制で、性暴力被害に対する専門相談に取り組んだ。また、必要に応じて同行支援や経済的支援を行った。

- ・総相談件数 351件……来所25件、電話326件（うちコールセンター161件）
- ・被害者の性別 女性211名、男性20名、その他120名
- ・被害者の年齢 10代以下65名、20代39名、30代8名、40代28名、50代15名
60代以上3名、不明193名

Ⅲ 施設貸館事業（公益目的事業及び収益事業に共通）

愛媛県の指定管理者として、愛媛県男女共同参画センターの管理運営業務の一つとして、男女共同参画推進等の公益目的やその他公益目的以外での、各種行事や勉強会・集会等の実施に対し施設提供を行った。

(1) 施設利用促進業務

前年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止策として館内の換気や消毒を徹底したほか、センター正面玄関に大型の自動検温器を設置した。また、令和3年8月には一カ月間貸館を停止して、愛媛県主導で空調機器のフィルター交換と各貸館施設に全熱交換機を設置するなど、安全・安心して利用できる施設環境づくりに取り組んだ。

施設維持の面では、愛媛県と協議のうえ、老朽化していたレクリエーション室の音響設備を改修したほか、研修室・視聴覚室の照明をLED化するなど、館内各施設の改修を進めて利便性の向上を図った。

貸館利用件数	1,843 件
貸館利用者数	31,568 名
貸館利用料収入	7,776,090 円
稼働率	46.7 %

庶務の概要

(令和4年3月31日現在)

1 評議員会

(1) 評議員数 5名

氏名	現職等	就任
中野博子	石丸小児科副院長	R3. 6. 15
野中健次	(株)松山機型工業代表取締役社長	〃
野本百合子	愛媛県立医療技術大学教授	〃
岩本直樹	弁護士	〃
須山定保	愛媛県県民環境部県民生活局長	〃

(2) 任期 選任後、令和6年度事業に関する定時評議員会の終結の時まで

(3) 開催状況

開催年月日	付議事項	議決事項
令和3年6月15日(火) 13:30~14:20 至:愛媛県男女共同参画センター	(1) 令和2年度事業報告及び収支決算の承認について (2) 役員を選任を求めることについて (3) 評議員を選任を求めることについて	原案可決
令和4年3月24日(木) 13:30~14:10 至:愛媛県男女共同参画センター	(1) 評議員を選任を求めることについて (2) 理事を選任を求めることについて (3) 公益財団法人えひめ女性財団役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について	原案可決

2 理事会

(1) 役員数 理事10名(理事長1名、常務理事1名、理事8名)、監事2名

役職	氏名	現職等	就任
理事長	越智 やよい	前愛媛県男女共同参画センター 館長	R3. 6. 15
常務理事	竹本 道代	愛媛県男女共同参画センター 館長	〃
理事	高市 眞一	農事組合法人ほのぼの農園 代表理事	〃
理事	片山 宏子	医療法人聖光会 経理部長	〃
理事	眞鍋 誠子	今治看護専門学校 副校長	〃
理事	水本 説男	愛媛県民生児童委員会協議会 副会長	〃
理事	小國 恵子	女性と防災の会 代表	〃
理事	上村 芽衣子	第一次産業女子ネットワーク「さくらひめ」会員	〃
理事	佐川 東輝枝	愛媛県商工会議所女性会連合会 会長	〃
理事	小坂 泰起	公益財団法人えひめ女性財団 参事	〃
監事	飯尾 智仁	愛媛県商工会連合会 専務理事	〃
監事	石丸 裕司	石丸裕司税理士事務所 税理士	〃

(2) 任期 理事は、選任後、令和4年度事業に関する定時評議員会の終結の時まで
監事は、選任後、令和6年度事業に関する定時評議員会の終結の時まで

(3) 開催状況

開催年月日	付議事項	議決事項
令和3年5月20日(木) (書面決議)	(1) 令和2年度事業報告及び収支決算の承認について (2) 性暴力被害者支援センター嘱託員特例就業規程の一部改正について (3) 公益財団法人えひめ女性財団評議員会の開催について	原案可決
令和3年6月15日(火) 15:00～15:20 至: 愛媛県男女共同参画センター	(1) 理事長(代表理事)及び常務理事の選定について	原案可決
令和3年12月24日(金) (書面決議)	(1) 公益財団法人えひめ女性財団処務規程の一部改正について (2) 公益財団法人えひめ女性財団就業規程の一部改正について (3) 公益財団法人えひめ女性財団補助職員雇用管理規程を廃止する規程の制定について (4) 男女共同参画センター館長特例就業規程の一部改正について (5) 公益財団法人えひめ女性財団嘱託員特例就業規程の一部改正について (6) 性暴力被害者支援センター嘱託員特例就業規程の一部改正について (7) 公益財団法人えひめ女性財団事務補助職員特例就業規程の制定について (8) 公益財団法人えひめ女性財団臨時補助員雇用管理規程の制定について	原案可決
令和4年3月9日(水) 13:30～14:30 至: 愛媛県男女共同参画センター	(1) 令和4年度事業計画及び収支予算の承認について (2) 公益財団法人えひめ女性財団処務規程の一部改正について (3) 公益財団法人えひめ女性財団の役員及び職員の給与及び旅費に関する規程の一部改正について (4) 男女共同参画センター館長特例就業規程の一部改正について (5) 公益財団法人えひめ女性財団嘱託員特例就業規程の一部改正について (6) 愛媛県男女共同参画センター管理運営規程の一部改正について (7) 男女共同参画センター次長の給与に関する規程の一部改正について (8) 性暴力被害者支援センター嘱託職員特例就業規程の一部改正について (9) 公益財団法人えひめ女性財団評議員会の開催について (10) 常務理事の選定について	原案可決

3 職員の状況

職員の配置は、次のとおりである。

○事務局 6名

- 常務理事 1 (男女共同参画センター館長及び性暴力被害者支援センター所長兼務)
- 参事 1 (男女共同参画センター次長兼務)
- 副参事 1 (男女共同参画センター管理課長兼務)
- 副参事 1 (男女共同参画センター事業課長兼務)
- 会計責任者 1 (参事兼務)
- 出納員 1 (男女共同参画センター管理課長兼務)
- 担当主事 1 (男女共同参画センター主事兼務)
- 事務補助員 1

○男女共同参画センター 11名

- 館長 1
- 次長 1
- 管理課長 1
- 事業課長 1
- 主事 1
- 事務員 1
- 相談員 3
- 事務補助員 2

○性暴力被害者支援センター 12名

- 所長 1
- 主任支援員 1
- 支援員 10